

日本の作曲家シリーズ17 高嶋みどり 個展

# 誕生そして愛……



フタハ礼讃 委嘱初演  
後編 委嘱初演  
Baby Love for Strings 委嘱初演

Cosmic Dance for Strings

[委嘱初演]

1994年3月25日(金) 19:00開演(18:30開場)

横浜市教育文化ホール

(JR関内駅南口下車, 徒歩1分)

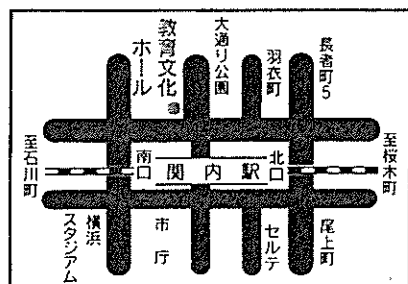
### 申込方法

往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・希望人数(1枚につき2名まで)・コンサート名を明記して, 下記あてまでお申し込みください。抽選で中学生以上500名様を無料招待いたします。

締切:平成6年3月8日(火) 必着

申込・問合せ:横浜市市民局文化事業課 作曲家個展係  
〒231 横浜市中区港町1-1 TEL 045-671-3714

主催:横浜市



## 個 展 に よ せ て

4つの作品のテーマとなっているのは、宇宙的なイメージである。人類が誕生するはるか以前の漠とした状態の、宇宙にまだなっていない宇宙、そして次第にエネルギーが蓄積されて、ビックバンによる宇宙の誕生。無機物から有機物の発生、そして生命の誕生と死、……そうしたドラマを描いてみようと思った。

プタハ礼讃<sup>らいさん</sup>は、空想的な宇宙生成のドラマである。曲は、無機物を表す金属打楽器が活躍する第一部、有機物を表す木質打楽器が活躍する第二部、生命を表す膜質打楽器が活躍する第三部、の三つの部分から構成されている。星の衣は、〈闇の彼方で爆発を繰り返しつつ、見事な秩序を形作っている宇宙的な形成力への讃歌〉と大岡信氏により形容されている、リオベルの同名の絵画作品からインスピレーションを受けたもの。Baby Universe for Piano (ゆりかごの宇宙) は、昨年11月に生まれたばかりの我が子の誕生への期待、夢、……そして生まれ出た我が子への愛と喜びの讃歌である。これは丁度、ビックバンによる宇宙誕生の前に既にあった筈の宇宙、発生したばかりでまだ宇宙の形をしていない宇宙=ゆりかごの宇宙 というイメージと重なる。Cosmic Dance for Strings も、宇宙の起源をイメージしている。しかも、現実にも今、目の前で繰り広げられている宇宙 (見えないにもかかわらず確実に存在している宇宙と呼ばれるもの) の生命力とでもいうようなものを感じながら作曲したもの。タイトルは、タオ自然学よりいただいた。こうしたイメージを感じとっていただくことができると願っている。

高 嶋 み ど り

### 《プロフィール》

## 高嶋みどり

東京芸術大学、同大学院修了。日本現代音楽協会、日本作曲家協議会、日本音楽著作権協会、各会員。現音「現代の音楽展」、NHK FM等で管弦楽作品、室内楽曲を発表。NHKや全国各地の合唱団等からの委嘱作品を作曲。合唱作品の出版多数。

### 《主要作品》

- ・音楽ファンタジー〈オフィーリアの遺書〉；管弦楽と三人の歌手，電子音による  
(1991年度NHK委嘱、イタリア賞参加作品)
- ・海神の幻影；小トランペットと室内管弦楽のための  
(1987年度 現音 現代の音楽展〈オーケストラ作品の夕〉にて初演)
- ・S U T A T U E I ；ヴァイオリンとピアノのための  
(1985年度 現音 現代の音楽展にて初演)
- ・S U T A T U E II ；2つのヴァイオリンとマリンバのための ほか

### 《主要合唱作品》

- ・あなたが歌えと命じる時に
- ・この愛を (NHK全国学校音楽コンクール課題曲)
- ・男声合唱とピアノのための交声詩〈時もなく〉
- ・かみさまへのてがみ ほか